事業番号	06　02　03	事業改善シート（2年度実施事業分）	■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	地球温暖化適応策推進事業費	部局	環境部	課・室	環境エネルギー課
		実施期間	H27 ～	E-mail	kankyoene@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	再生可能エネルギー自給率
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献

1　事業の概要

現状（予算編成時）	・既に県内でも気候変動の影響が発現し始めており、気候変動の緩和策とともに適応策の推進が必要。 ・適応策の推進にあたっては、気候変動による幅広い分野への将来的な影響を詳細に把握していないことと、影響に応じた適応技術（施策）が開発（立案）されていないことがボトルネック。 ・H28年度までに、気候変動とその影響の観測、予測、情報共有を行う体制を構築。	2年度要求額	38,674 千円
		職員数	5.00 人

目指す姿	・気候変動適応法に規定される地域気候変動適応センターを設置し、既存の信州・気候変動モニタリングネットワーク及び信州・気候変動適応プラットフォームを包括し取組を強化することで、各主体における適応策の創出を促し、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害を最小化あるいは回避する。 （主な実施内容：　都市・山岳部の気象観測・データ収集、2030年～2100年の気候変動予測・影響分析、予測・分析結果の情報共有、適応策に係る課題の検討）

事業コスト

区　分（単位：千円）		30年度	元年度	2要求	2予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	7,942	47,895	38,674	
	補正予算	-842			
	合計（A）	7,100	47,895	38,674	0
Aの財源	一般財源			7,336	
	県　債				
	国庫支出金				
	その他	7,100	47,895	31,338	0
決　算　額（B）		7,021			
概算人件費	職員数（人）	3.5	6.0	5.0	
	概算人件費（C）	28,357	48,612	40,510	0
概算事業費（B(A)+C）		35,378	96,507	79,184	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	2年度 目標値	2年度 成果	2年度 達成状況
①	気候変動を予測するための気象情報の収集地点数（累計）	173地点	270地点	311地点		

成果指標設定理由	適応策の検討には精度の高い予測が重要だが、気温、降水量などの気象情報の収集数は気候変動の予測精度の向上に大きく寄与するため。

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	元年度（当初）	2年度（要求）	2年度（予算案）
1	地球温暖化適応策推進事業	・気候変動影響の把握のため、信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて都市・山岳部の気象観測・データ収集及び2030年～2100年の気候変動予測・影響分析を実施 ・適応技術（施策）の開発（立案）を促進するため、信州・気候変動適応プラットフォームにおいて、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施 ・気候変動に関する情報の収集・分析・提供を行う信州気候変動適応センターを設置し、上記取組に加え、市町村支援等を行い、適応策の創出を支援	5.00	47,895	38,674	
		合計	5.00	47,895	38,674	0